

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・放デイ)

公表:平成31年 3月 1日

事業所名 スタジオそら用賀

保護者数(児童数)52名 回収数30 割合 57.6%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	8	2	運動の内容、人数によって手狭に感じます／広さは、十分だと思います。もう少し掃除が行き届いてるといいかなとおもいます。整頓されて掃除もされていると思います。床や椅子、壁や窓などあまり拭き掃除はしていないのではと思うことがあります。待ち合い室から同伴のご兄弟が出てくる事もあり、危ない／広いとは言えませんが、充分だと思います	同時刻のお子様の活動内容や場所の使い方を工夫し、一人一人に適切なスペースが確保できるよう努めていく
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	12	1	専門性にばらつきがある／1人につき1名ついていて適切だと思う／一人一人の個性に合わせ対応して下さっており、内容によって担当の先生だけでなく、他の先生も加わって対応して下さり安心して参加しています	どの職員が担当しても同じ質の療育を提供できるよう、スタジオ内の研修や情報共有に力を入れていく
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設計などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	17	5	道路がすぐ近く、階段が急であぶない。事業所の設備ではないのでこちらが気を付けるしかないとおもう／2階のスタジオで、ビルのオーナーからの意向で、エレベーターが使えないので、ペピーカーでの通所には不便がある	建物の構造上、完全なバリアフリーは難しい。事業所を出た後の道路や階段に対しての注意喚起を行なっていく
適切な支援の内容	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	27	3	0	よく保護者の意見を聞いた上で、作成されていると思う／子どもの個性をよく把握して頂いている	引き続き、課題の分析やニーズの汲み取りを行ない、適切な支援計画の作成に努めていく
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	5	1	活動プログラムの内容は、バリエーションがあり、子供が意欲的に取り組めるよう工夫されていると感じる／柔軟にその時のメンバーに合わせて、こちらの要望を取り入れてくれる	プログラム内容が固定化されないよう、職員それぞれが工夫して行えるよう努めていく
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	11	18	交流の機会はないが、学校で交流していると感じる／時間的に厳しいと思います	スタジオでの活動としては需要が高くないので特に必要を感じない／時間的に厳しいと行なっている
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	27	3	0	新しい指導を導入する際には、事前に説明がある／入所時に説明をうけました／予約システム等、事務手続きについて不明瞭で、説明不足と感じる場面があった	契約時や変更があった際は丁寧に説明を行なっていく
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	2	1	療育者から毎回、丁寧なフィードバックがあり、こちらからの意見も聞いてもらいやすい雰囲気がある／療育の後に話す機会がある／主にフィードバック時に、話し合っています	毎回の療育後のフィードバックの時間に、十分なコミュニケーションが取れるよう努めていく。また、フィードバックの時間以外でも必要に応じて面談等を行っていく
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	6	3	個人面談のような面談はないが、毎回丁寧な説明をして下さっている／子供の発達のことや困りごとの助言をしていただけます／相談すれば応じてもらえる姿勢だと思います	療育後のフィードバック、支援計画更新の際の面談等を行なっている。引き続き、積極的に保護者の方と話をする機会を設けていく
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	11	15	他の保護者との交流はないが、特に求めている／他の親御さんとは挨拶くらいで、時々子供の話をするくらいです	保護者会は現在のところ行っていない。需要があれば、今後開催を検討していく
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	15	0	子供同士のトラブルに、関して、迅速に対応していただいた事がある／苦情に対する対応について掲示してある／今まで苦情がないのでわかりません	保護者からの相談や申し入れがあれば、迅速かつ適切に対応できるよう努めていく。また、相談窓口について周知する
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	4	1	子どもに対する意思伝達は、視覚化する、具体的に伝える等配慮されていると感じる／都度、メールいただいでいて助かります／療育の時に話すタイミングがある	引き続き、子どもやの伝え方に対しては特性や発達段階に配慮して工夫していく。また、保護者の方と積極的にコミュニケーションをとっていく
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	8	2	評価は教室に置いてあるのを見ました。会報のような物は郵便で定期的に届きます／ホームページなどで発信していると思う	毎月の請求書に同封でそら通信の案内を送っている。また、自己評価についてもHPで公表を行なう
⑭ 個人情報に十分注意しているか	28	2	0	注意していると思う	引き続き、十分注意していく	

非常時の対応	⑮	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	24	6	0	待合室に掲示してある／保護者室に置いてあるかも知れないが、説明はなかったと思う	マニュアルに定め、訓練を行なっているので、その周知を行なう
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	4	0	定期的に避難訓練のお知らせがきます。参加したこともあります／避難訓練や掲示物で避難場所のお知らせを等しています	定期的に訓練を行なっているので、周知する
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2	0	とても楽しみにしていて、通所に関しても前向きである	楽しんで通所いただけるよう、療育の質の向上に努めていく
	⑱	事業所の支援に満足しているか	28	2	0	子供が楽しんでいるので満足です／子供が楽しんで参加し、頑張っている姿を見ているので満足と言いたいのですが、療育士の専門的知識がより豊富ですと良いかと思えます。	満足してもらえる支援ができるよう、療育の質の向上に努めていく